

停電などで長時間断水する時の 水道水使用に関するお願い

マンション等高層住宅など給水ポンプ装置により給水している建物は、停電中ポンプが停止し断水となります。

通常、短時間の停電では復電後ポンプが自動起動し給水を再開する機能を有していますが、停電時間が長くなる場合、停電復旧後に復電しても給水が再開しない事があります。

その原因を下記にご説明致します。

- ① 通常の給水時は(図A)のように配管内は水で満たされた状態で、ポンプからの圧力を受けているので、蛇口を開けると水が出ます。
- ② ポンプが停止した場合配管内の水には重力がかかるので、下層階で蛇口を開けると配管内に残った水が落下して暫くの間は水が出てしまいます。
- ③ その時に配管内の水が抜けた部分には空気が入った状態(図B)となります。
- ④ この状態で復電しポンプが起動した場合、空気の影響で正常な水圧が得られず、センサー(圧力スイッチ)が配管内の圧力を異常と見なし、ポンプを停止させてしまうために結果として給水が出来なくなります。
- ⑤ ポンプが正常に再起動した場合でも、一度空気が入ってしまった配管に再度通水させると錆による赤水が発生する恐れがあります。(赤水が出た場合は透明になるまで通水した後でご使用ください)

……以上のような理由から

停電中は水を使用しないで下さい！

蛇口やシャワーはもとより、つい使ってしまうのがトイレの水洗です。

トイレはバスタブなどの残り湯をバケツに汲み置きして頂き、便器に流し込むことで水洗されます。

また蛇口を閉め忘れると給水再開後の漏水事故に繋がりますので、必ず締めておいて下さい。

